

《 2019年度運輸安全マネジメント計画 》

2019年安全目標

1. 前年度車両事故発生件数 ⇒ 0件
2. 加害事故件数 ⇒ 0件

重点事故防止目標

「わき見運転の防止及び追突事故防止」

重点指導項目

1. 「ながら運転の禁止、余裕時間を持った行動の徹底」
2. 「適度な休息、睡眠を取り過労防止運転を自己抑制を図る」

我が社の事故防止の為の安全方針詳細

1. 安全第一をモットーに「安全運転の誓い」「安全運転5則」を正しく習慣づける
2. プロドライバーとして、ホスピタリティーに溢れた運行サービスの徹底
3. 防衛運転に努め、加害者にも被害者にもならない
4. 「…だろう」でなく、「…にちがいない」という予測運転
5. 「思いやり」「ゆずり合い」の安全運転

社内への周知方法

1. 本社に「安全運転宣言」を掲示する
2. 車両乗車前の1の宣言唱和を徹底
3. 自己の体調異変、車両の異変時には即時の報連相を実施する
4. 社内通信にて安全運転の発信、運転者への情報共有を行う
5. 社内通信にて「ヒヤリ・ハット情報」の共有

安全方針に基づく目標

1. 事故災害

	種別	2017年度結果	2018年度目標	2018年度結果	前年対比	2019年度目標
人身事故	業務車両	0件	0件	0件	件	0件
	一般車両	0件	0件	0件	件	0件
物損事故	業務車両	3件	0件	2件	△2件	0件
	一般車両	10件	0件	8件	△8件	0件
計		13件	0件	10件	△10件	0件

目標達成の為の計画

1. 全運転者に日々の安全運転に向けた発信
2. 事故惹起者への速やかな外部講習、社内教育を実施
3. 車両保全、メンテナンス計画及び実施、不具合車両の稼働禁止
4. 安全衛生計画の活動項目を遂行する

活動項目	実施目標
安全衛生委員会	毎月
ヒヤリ・ハット情報の閲覧、意見交換	毎月・随時
事故者面談	毎月・随時
ドライバー同士の運転チェック、運転アドバイス	毎月・随時
事故事例等の情報交換	毎月・随時
ドライブレコーダーの活用	毎月
運転適正診断の受診	随時
デジタルタコグラフ実績検討	毎月
安全通信の全体発信と閲覧	毎月
新人・事故惹起者の教育	発生時
事故惹起者の外部研修	発生時
事故惹起者反省会	適時
点検整備	随時
定期健康診断	年1回又は2回
SDカードの取得	全員取得

我が社における安全に関する情報交換方法

1. 社内通信にて「ヒヤリ・ハット情報」についての意見交換を行う
2. 日々の対面点呼の際に、乗務員からの情報を収集することにより全社で情報を共有する
3. 各地域の交通情報を本社配置に連絡し、メールにて一斉送信を行う
4. 毎月の全体会議にて、安全運転発信、事故事例の発信を行う

5. 安全運転に関連する掲載広告の社内掲示

我が社の安全に関する反省事項

- 1 初心ドライバー及びペーパードライバーに対する車両教育不足
- 2 移動に対する十分な猶予時間の確保不足
- 3 移動車両のリアルタイムな報告管理不足

反省事項に対する改善方法

- 1 若年者、ペーパードライバーの把握管理、運転記録証明書の活用と教育の実施
- 2 人員の確保と全従業員のマルチ業務を確立し個々の行動負担を軽減させる
- 3 移動前、移動後の報告、GPSを活用した本部による管理